



# Dell Precision Optimizer Premium インストールガイド

本ドキュメントでは、Dell Precision Optimizer Premium（以下 DPO Premium 略）をご利用いただく際の、一般的なセットアップ方法について説明しています。

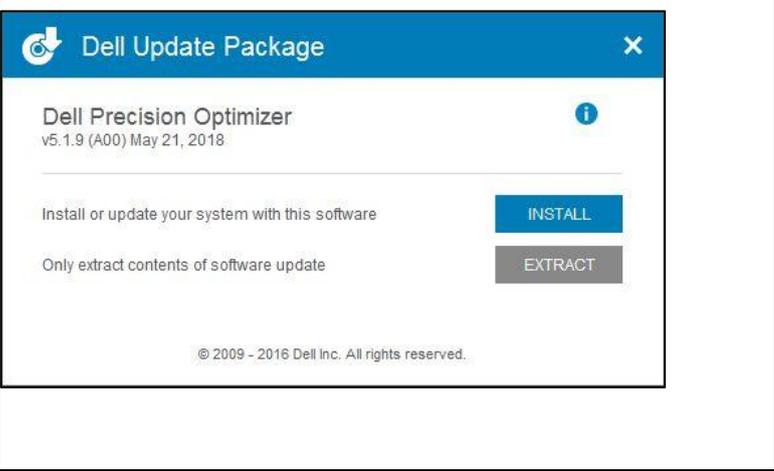
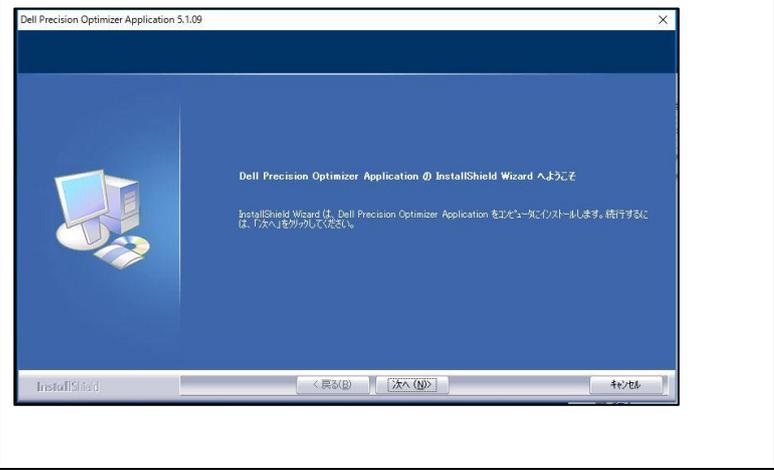
本書に記載されている情報は、一切の保証なく現状のまま提供されるものです。Dell Inc.は、本書の情報に関していかなる表明も保証もいたしません。また、商品性や特定の目的への適合性についても暗黙の保証を否認します。本書に記載されているソフトウェアの使用、複製、配布には、適用されるソフトウェアライセンスが必要です。

Copyright©2018 Dell Inc.またはその子会社が全著作権を所有します。Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の財産である場合があります。デルは、この文書の情報が発行日現在で正確であると考えています。情報は予告なく変更される場合があります。

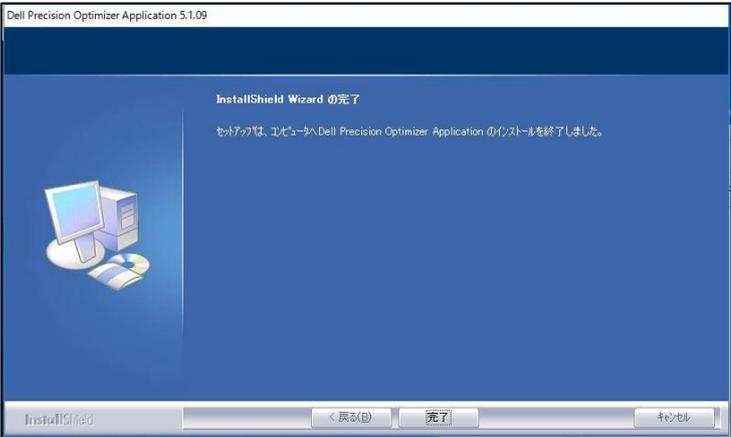
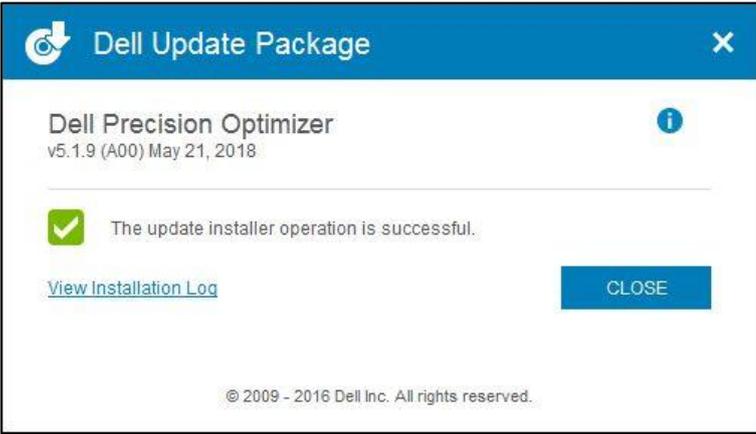


- 1 Dell Precision Optimizer Premium の導入  
DPO Premiumを下記URL よりダウンロードします。

<https://www.dell.com/support/home/us/en/04/Drivers/DriversDetails?driverId=WXPM4>

項番	画面	操作
1		管理者ユーザにて、エクスプローラ上から、インストーラーを実行します。
2		[INSTALL]ボタンを押します。
3		[次へ(N)>]を押します。
4		[使用許諾契約の全条項に同意します (A)]をチェックし、[次へ(N)>]を押します。



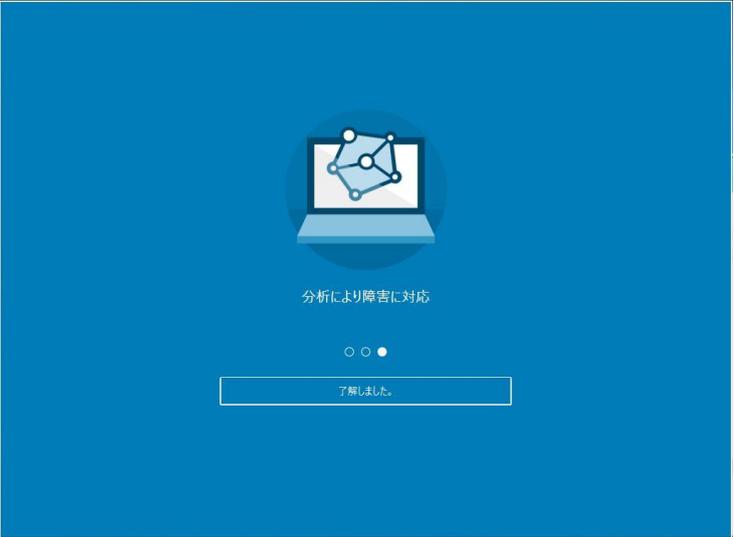
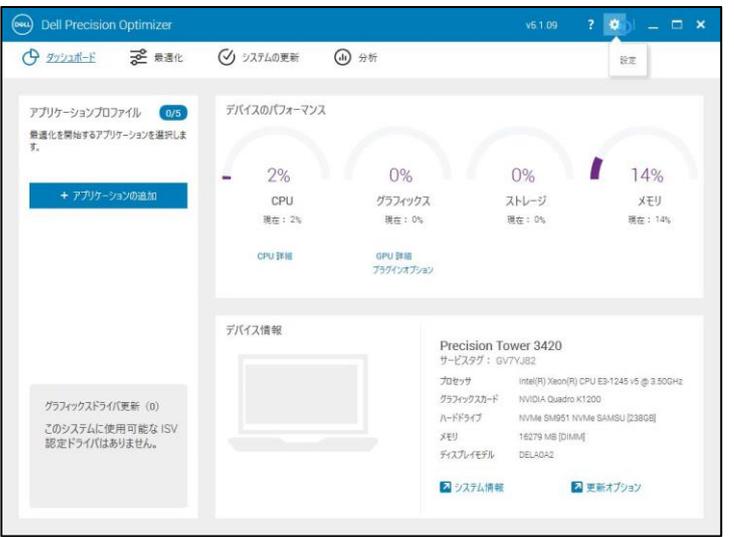
項番	画面	操作
5		[インストール]を押します。
6		[完了]を押します。
7		[CLOSE]ボタンを押します。
8		デスクトップ上にDPOの起動アンコンが表示され、インストールは終了です。



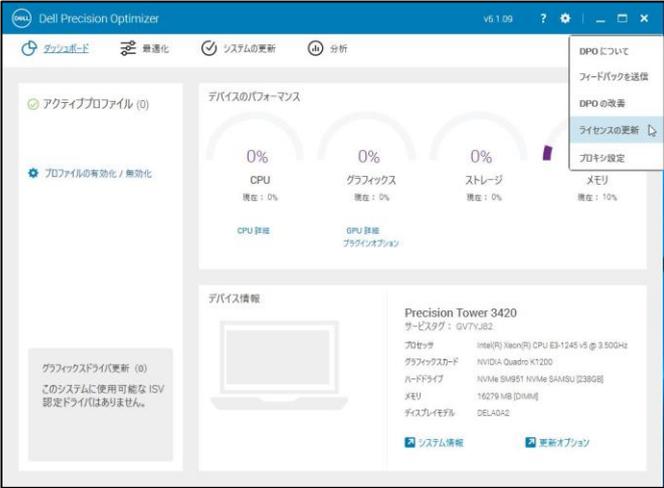
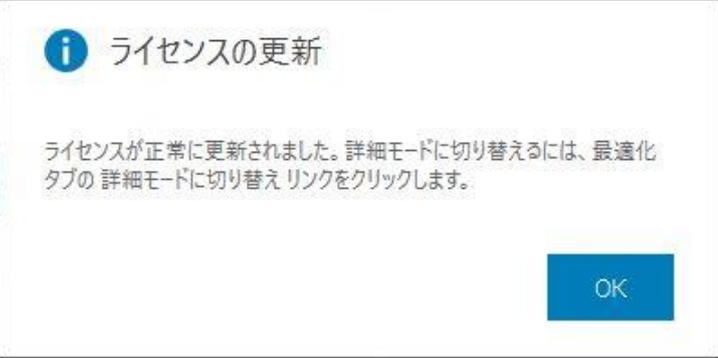
## 2 初期セットアップ

デスクトップ上のDPOアイコンを実行し、初期セットアップを行います。

初期セットアップではライセンスキーの入力を行います。

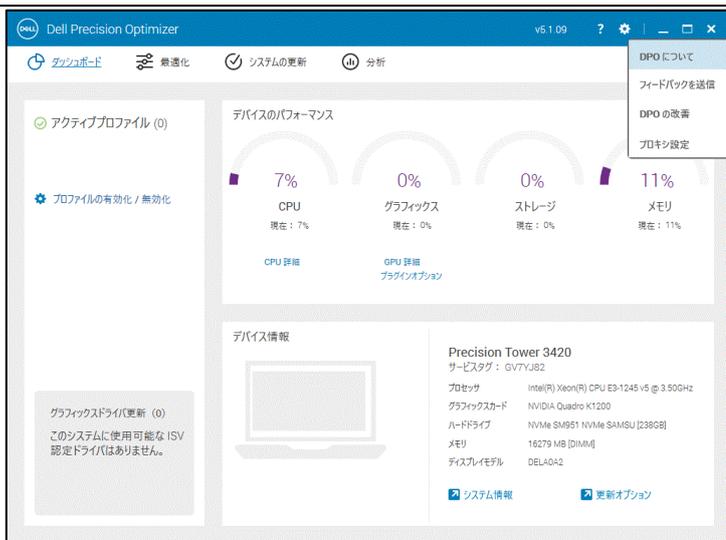
項番	画面	操作
1	 <p>The screen shows a blue background with a laptop icon and the text "分析により障害に対応" (Respond to issues through analysis). Below the icon are three dots and a button labeled "了解しました。" (I understand).</p>	ウィザード画面が表示されますので、 [了解しました。]ボタンを押します。
2	 <p>The screen is titled "Dell Precision Optimizer の改善にご協力ください" (Please cooperate in improving Dell Precision Optimizer). It contains two paragraphs of text explaining the program and data collection. Below the text are links for "プライバシーに関するデルの声明" and "デルのライセンス契約". At the bottom, there are two radio buttons: "はい、Dell Precision Optimizer の改善に参加します" (selected) and "いいえ、現時点では参加しません". There are also "適用" and "キャンセル" buttons.</p>	[Dell Precision Optimizerの改善にご協力ください]の項目は、ご希望のオプションを指定して、[適用]を押します。
3	 <p>The dashboard shows various performance metrics: CPU (2%), Graphics (0%), Storage (0%), and Memory (14%). It also displays system information for a Precision Tower 3420, including processor (Intel Xeon E3-1245 v5), graphics card (NVIDIA Quadro K1200), and storage (Samsung SSD 840EVO). There are buttons for "システム情報" and "更新オプション".</p>	ダッシュボード画面が表示されますので、メニューバーの[設定]ボタンを押します。



項番	画面	操作
4		[ライセンスの更新]を押します。
5		[Dell Precision Optimizer - ライセンスの更新]ウィンドウの[以下にライセンスキーを入力してください]へライセンスキーを入力して、[アクティブ化]を押します。
6		[OK]ボタンを押します。

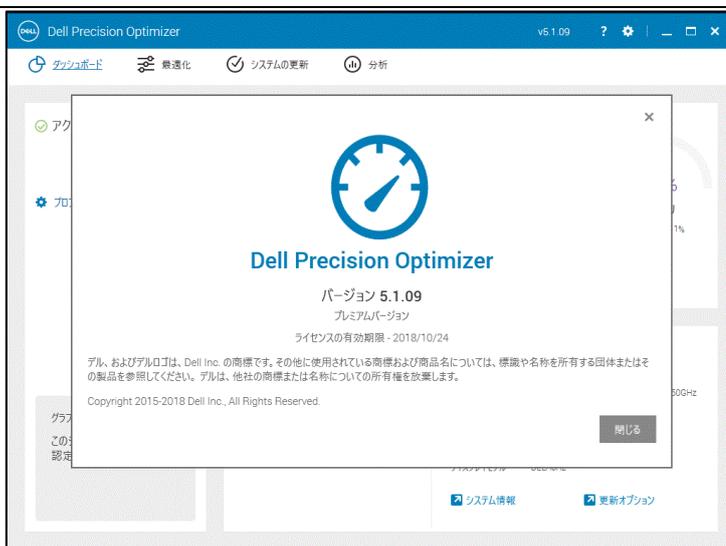


7



再度メニューバーの[設定]ボタンを押し、[DPOについて]を押します。

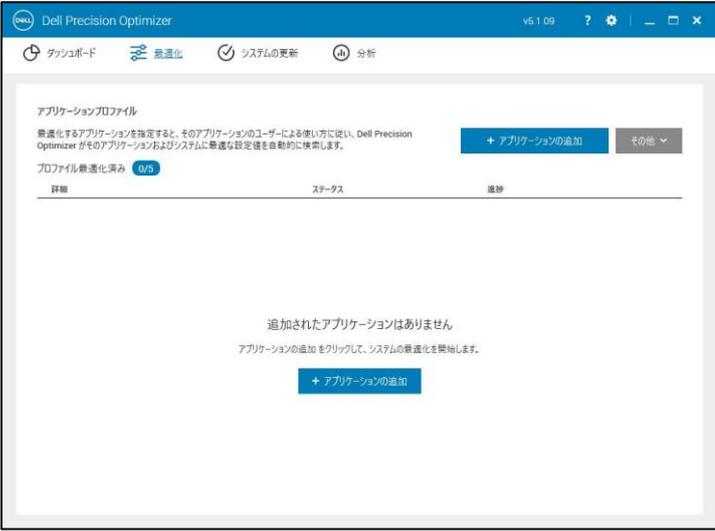
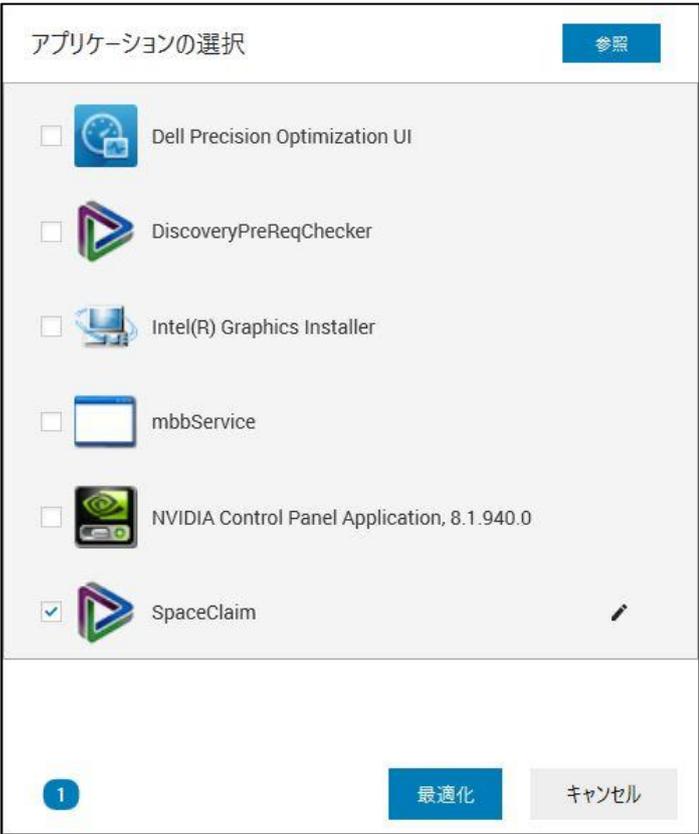
8



ウィンドウ中央に[プレミアムバージョン]と表示され、ライセンスの有効期限が表示されれば、初期セットアップは終了です。



### 3 アプリケーションの最適化手順

項番	画面	操作
1		最適化画面を表示し、[アプリケーションの追加]ボタンを押します。
2		インストールされているアプリケーションがリストアップされますので、最適化対象するアプリケーションをチェックし、[最適化]ボタンを押します。  【参考情報 1】 複数のアプリケーションをチェックすることで、複数アプリケーションを最適化することも可能です。



アプリケーションの選択 参照

-  Dell Precision Optimization UI
-  DiscoveryPreReqChecker
-  Intel(R) Graphics Installer
-  mbbService
-  NVIDIA Control Panel Application, 8.1.940.0
-  SpaceClaim

C:\Program Files\ANSYS Inc\V191\SCDM\SpaceClaim.exe

0 最適化 キャンセル

アプリケーションの選択 参照

-  Dell Precision Optimization UI
-  DiscoveryPreReqChecker
-  Intel(R) Graphics Installer
-  mbbService
-  NVIDIA Control Panel Application, 8.1.940.0
-  SpaceClaim

1 最適化 キャンセル

【参考情報 2】

リストアップされるアプリケーション名にカーソルを合わせると、フルパスで実行モジュールを確認する事が出来ます。

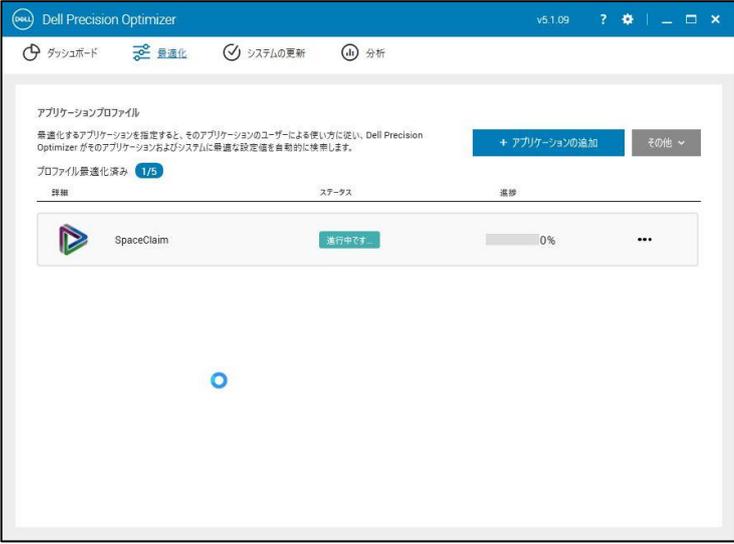
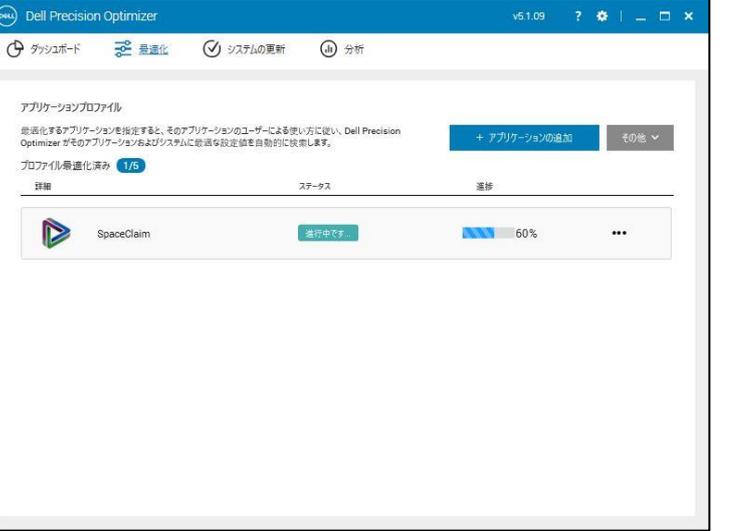
【参考情報 3】

リストアップされないアプリケーション（インストールせず利用するアプリケーションなど）は、[参照]ボタンを押し、ブラウザ画面からexeファイルを選択することで登録することも可能です。

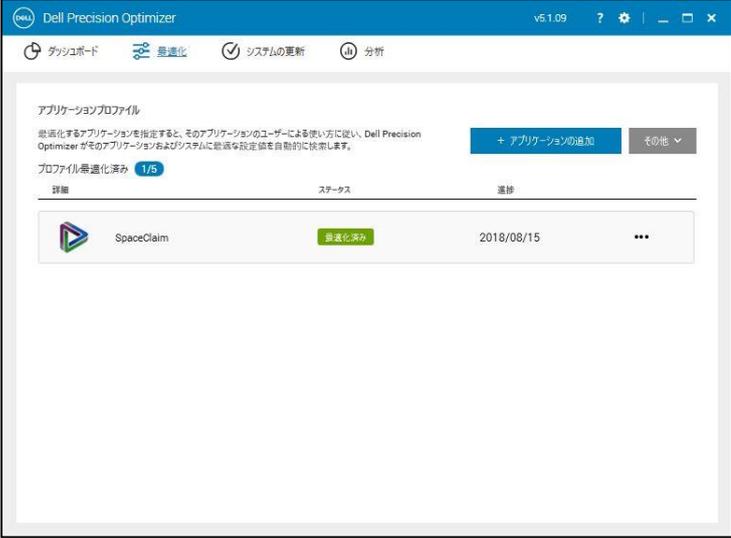
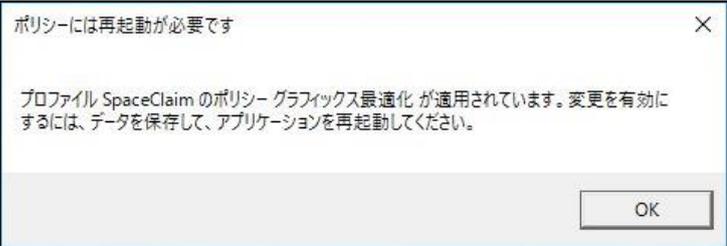
【参考情報 4】

登録するアプリケーション名の設定、変更を行うことも可能です。



3		指定したアプリケーションの最適化が開始され、ステータスが[実行中]と表示されます。
4		最適化処理中、対象のアプリケーションを利用します。
5		[進捗]パラメータを参照し、最適化状況を確認します。



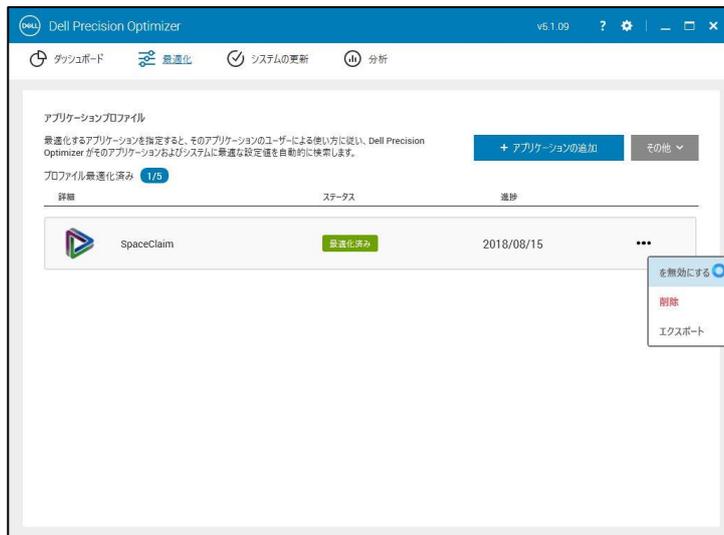
項番	画面	操作
6		最適化が完了すると、ステータスが[最適化済み]と表示されます。
7		最適化が完了すると、アプリケーションの再起動を促されますので、[OK]ボタンを押し、対象アプリケーションの再起動も行います。  最適化処理は終了です。



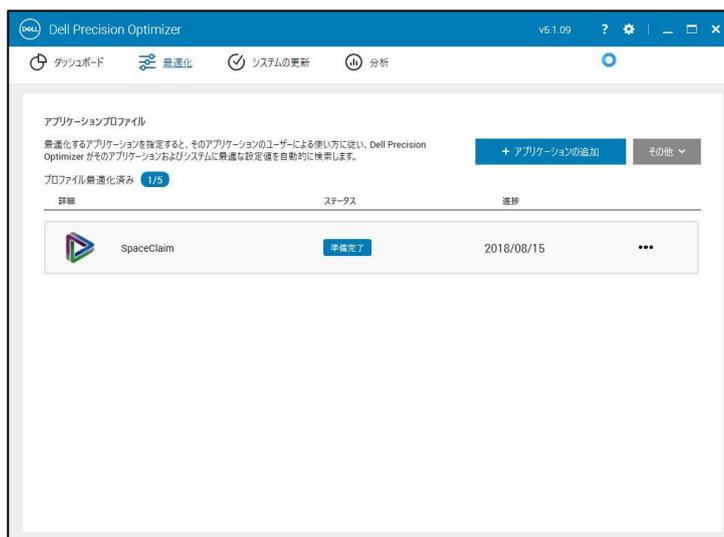
## 4 その他情報

### 4.1 プロファイルの無効化

最適化したプロファイルを無効化する場合、対象プロファイルを選択して、メニューから[を無効にする]を押します。

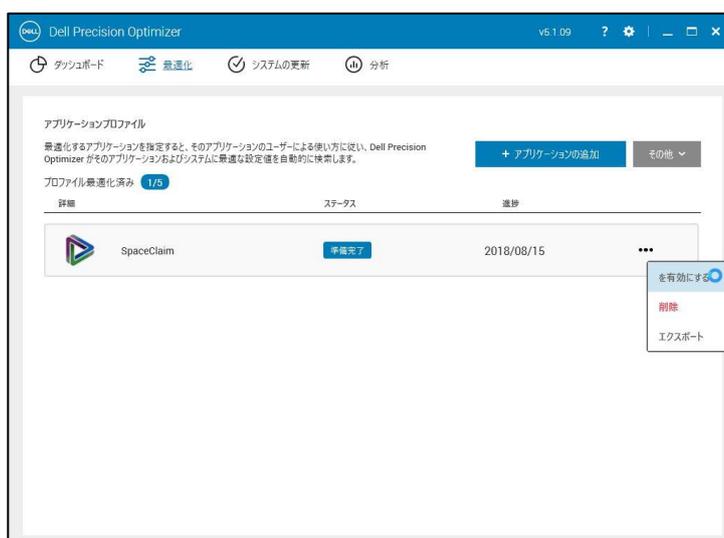


無効化となったプロファイルは、ステータスが[準備完了]となります。



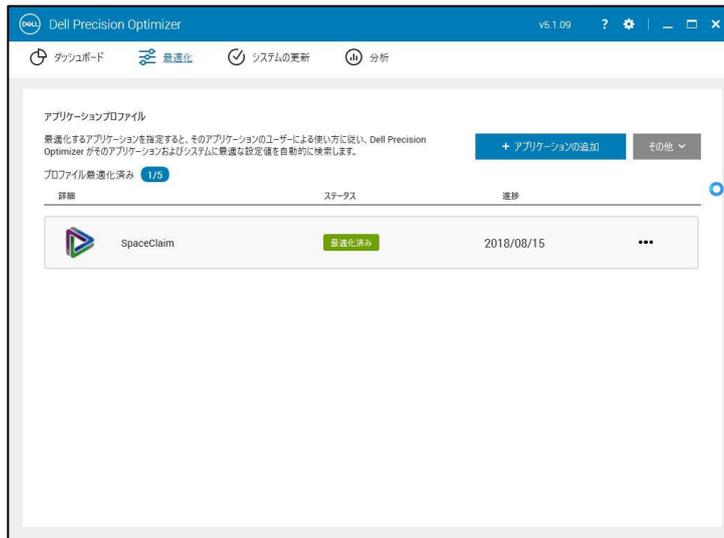
### 4.2 プロファイルの有効化

無効化したプロファイルを有効かする場合、対象プロファイルを選択して、メニューから[を有効にする]を押します。



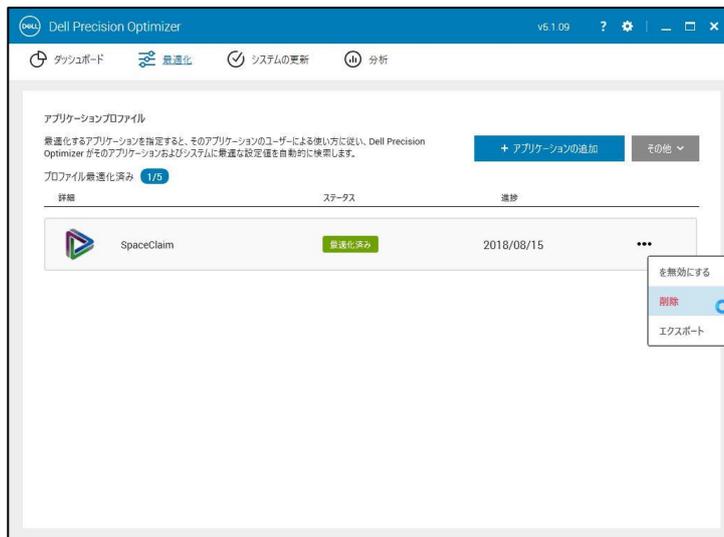


有効となったプロファイルは、ステータスが[最適化済み]となります。



#### 4.3 プロファイルの削除

不要なプロファイルを削除する場合、対象プロファイルを選択して、メニューから[削除]を押します。



[プロファイルの削除 - 確認]ウィンドウが表示されますので、[YES]を押します。

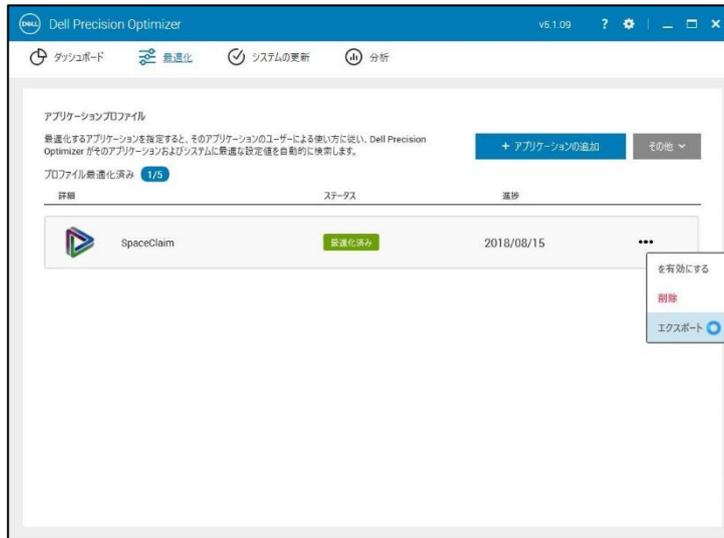




#### 4.4 プロファイルのエクスポート

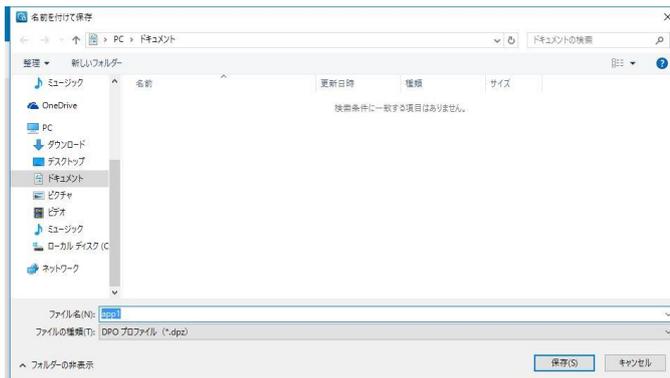
対象プロファイルを選択して、メニューから[エクスポート]を押します。

\* エクスポートしたプロファイルは他のワークステーションでインポートすることが出来ます。

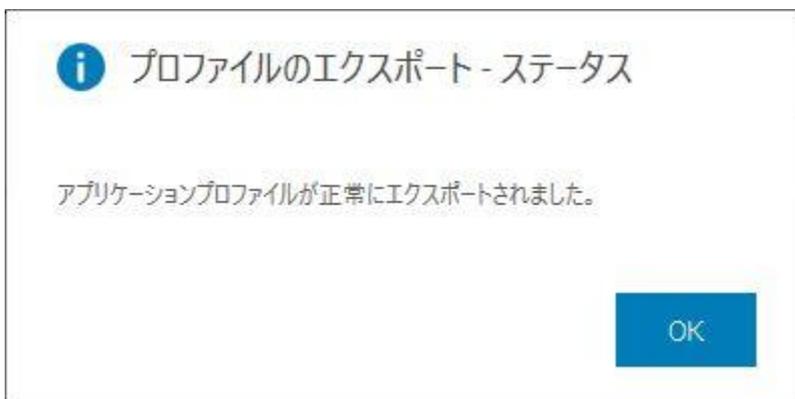


[名前を付けて保存]画面で、プロファイルを保存するフォルダおよびファイル名を指定し、[保存]ボタンを押します。

\* プロファイルの拡張子はdpzです。



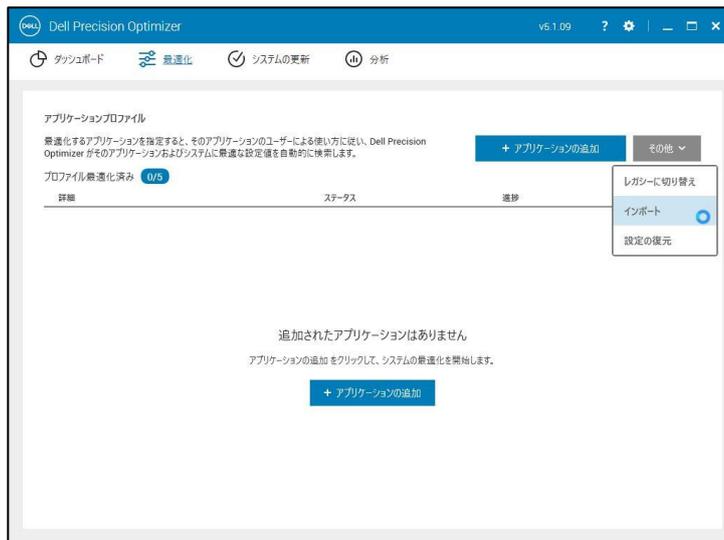
[プロファイルのエクスポート - ステータス]画面で、[OK]ボタンを押します。



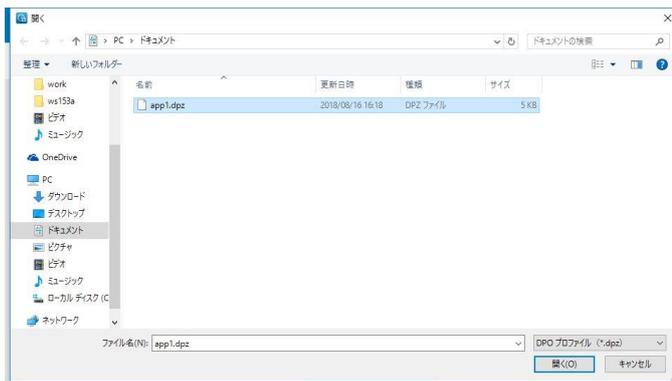


#### 4.5 プロファイルのインポート

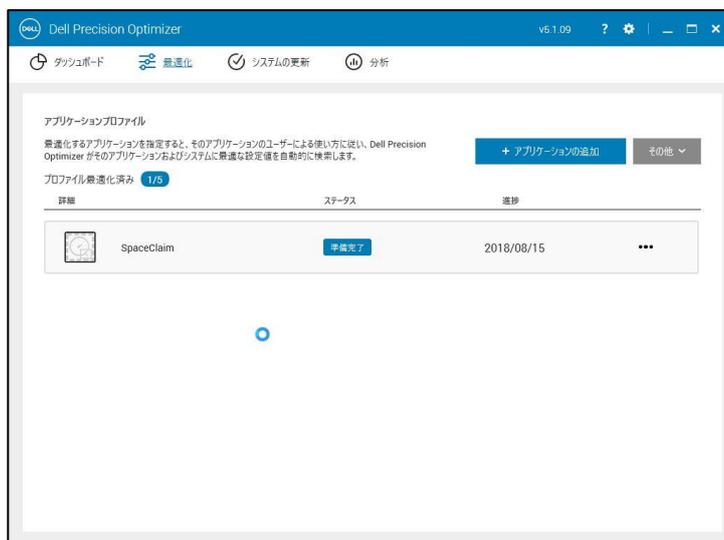
最適化画面を表示し、[その他]ボタンをプルダウンして[インポート]を押します。



[開く]画面でプロファイルを選択して、[開く]を押します。



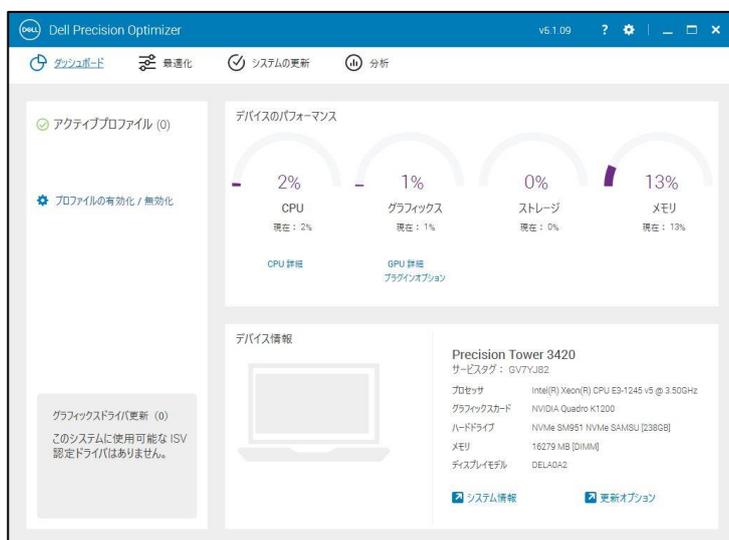
インポートしたプロファイルがリストアップされます。





#### 4.6 トライアルライセンスの有効期限

トライアル期間が終了すると、DPOの画面はStandardへ戻り、Premiumで登録したプロファイル情報も表示されなくなります。



[DPOについて]を表示すると、ライセンスの有効期限が[ライセンスの有効期限 - (期限切れ)]と表示されます。

